

3 R 政策普及啓発事業②

○3R製品のイメージアップのための広報戦略

→生活者の間にある3R製品に対するネガティブイメージを払拭するため、「Respect 3R」プロジェクトを創設(H17～)、マイバッグコンテスト等のイベントの開催(エコプロダクツ展)等を通じて広報キャンペーンを展開。



「エコプロダクツ2006」において、「エコバッグコンテスト」を実施。

○HP「3R政策」更新

→ステークホルダー別の目次や先進的な3Rへの取組事例紹介等一般向けの新規項目設定のほか、産業構造審議会、各種ガイドライン、統計、調査等各種資料のコンテンツ拡充、最新情報を随時更新。

(URL: <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/>)



3R政策HP

○パンフレット類の作成・配布

→3R政策の国民への普及啓発及び法改正について国民に分かりやすく解説するために、必要に応じ随時作成・配布を実施。

(例)

- 『資源循環ハンドブック(日本語版、英語版)』(毎年)
- 『なっとく、知っとく 3R』(H19)
- 『容器包装リサイクル法 排出抑制促進措置小売業者対応マニュアル』(H19)
- 『容器包装リサイクル法 活かそう、「資源」に』(H18)
- 『排出事業者のための廃棄物・リサイクルガバナンス構築と実践のポイント』(H17)
- 『3R いま地球のためにできること』(H15、H16)
- 『容器と包装 リサイクル・ワンダーランドへ、ようこそ』(H15)



『資源循環ハンドブック2007』

リサイクルビジネスの拠点づくり

エコタウン事業

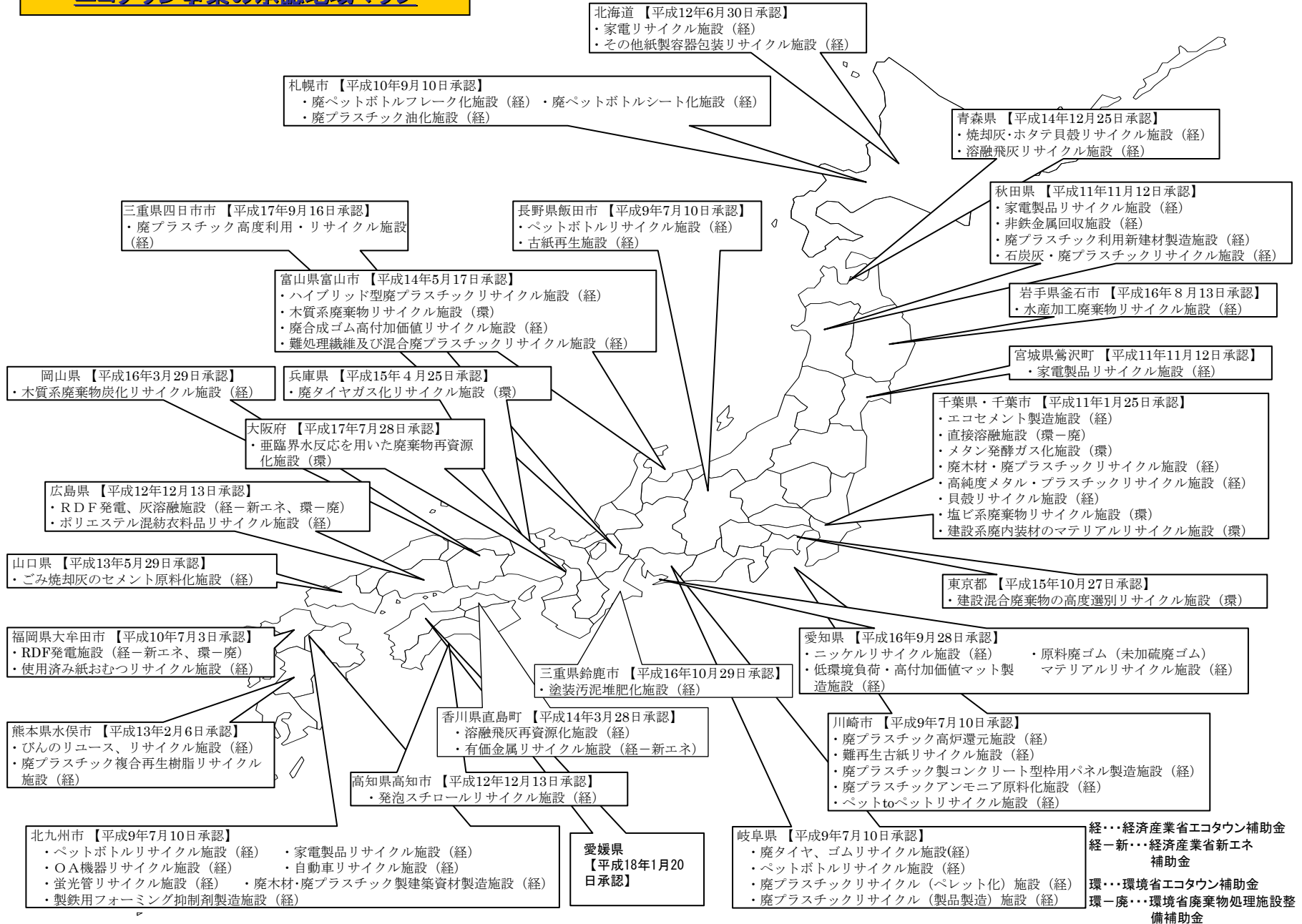
○エコタウン事業は、地域の産業蓄積等を活かした環境産業の振興を通じた地域振興、及び地域の独自性を踏まえた廃棄物の発生抑制・リサイクル推進を通じた資源循環型経済社会の構築を目的として、既存の枠にとられない先進的な環境調和型まちづくりを実現するために、地方自治体が主体となり、地域住民、地域産業と連携して取り組むもの。

○平成9年度に制度創設以来、現在まで26地域を承認、国の助成（補助金）により整備されたリサイクル関連施設は62施設。なお、国からの補助金制度は平成17年度をもって廃止。

エコタウンプランの承認実績（平成19年9月現在）

- ・平成9年度：長野県飯田市、川崎市、北九州市、岐阜県
 - ・平成10年度：福岡県大牟田市、札幌市、千葉県・千葉市
 - ・平成11年度：秋田県、宮城県鶯沢町
 - ・平成12年度：北海道、広島県、高知県高知市、熊本県水俣市
 - ・平成13年度：山口県、香川県直島町
 - ・平成14年度：富山県富山市、青森県
 - ・平成15年度：兵庫県、東京都、岡山県
 - ・平成16年度：岩手県釜石市、愛知県、三重県鈴鹿市
 - ・平成17年度：大阪府、三重県四日市市、愛媛県
- （以上26地域）

エコタウン事業の承認地域マップ



経…経済産業省エコタウン補助金
 経-新…経済産業省新エネ補助金
 環…環境省エコタウン補助金
 環-廃…環境省廃棄物処理施設整備補助金